

読者ととともに100年企業へ。

全国版建設産業の専門紙

THE DAILY ENGINEERING & CONSTRUCTION NEWS

日刊建設工業新聞

MEDIA GUIDE

株式会社日刊建設工業新聞社 事業本部事業局

〒104-0045 東京都中央区築地5-6-10

浜離宮パークサイドプレイス13F

TEL:03-6778-4682 FAX:03-6697-4402

e-mail : eigyo@decn.co.jp

支社：東北、関東、横浜、名古屋、大阪、九州

総局：北海道、千葉、北陸、中国、四国

## ■ 目 次

---

■ 媒体概要	2
■ 電子版	3
■ 読者プロフィール	4
■ 多彩な企画	5～9
■ 建設技術展	10
■ オンライン・セミナー「建設未来フォーラム」	11
■ 広告掲載事例	
ブランドメッセージ、事業・技術紹介	12
周年記念	13
企画広告	14
建設産業を対象にした啓発・訴求	15
建設産業を対象にした商品・サービス P R	16
小スペース	17
■ 月刊工事情報	18
■ 出版事業	19
■ 受託事業	20
■ 会社概要	21

日刊建設工業新聞は、建設に関するあらゆる情報を取り扱う全国版建設産業の専門紙です。建設関連業界の皆様からのご支援を賜り、来たる2028年の創刊100周年に向けて、これからも業界の様々なニュースを確実かつ迅速に発信していきます。

「国のかたちを考える」をテーマに掲げ、多面的な視点で建設産業の今とこれからを伝えます。

媒体概要

《創刊》1928年（昭和3年）10月15日
《発行形態》日刊（土日祝は除く）、ブランク版
《読者数》約338,000人
《購読料金》

紙版+電子版無料コース：10,260円（月額/消費税8%込）
紙版+電子版有料コース：10,260円（月額/消費税8%込）+1,100円（月額/消費税10%込）
電子版コース：9,350円（月額/消費税10%込）

紙面構成

10ページ建て、臨時増ページ
1・2面：総合
3面：企業
4・5面：工事、首都圏
6面：北海道、東北
7面：中部、北陸
8面：近畿
9面：九州、中国、四国
10面：日替り企画

THE DAILY ENGINEERING & CONSTRUCTION NEWS
2025年(令和7年) 4月1日(火) 第21067号
日刊建設工業新聞

あらゆる主体の総力結集
南海トラフ地震被害想定見直し
政府WG
きょうの紙面
建設物価基本率適合が義務化
25年度予算が成立
再検証で公共事業費は変わらず

本日4月1日より
(旧)三井化学産資株式会社は「前田工織産資株式会社」へ
前田工織産資
これから安心・安全な暮らしを守る企業として国土づくりに貢献してまいります
主力製品「タンナー」「ネトロン」をはじめ旧会社の業務はそのまま継承します
前田工織グループ



会員登録制。多様な働き方が進む中、出張先や在宅勤務中など、いつでもどこでも日刊建設工業新聞を読むことができます。

- ・紙面・記事ビューアーや紙面PDFデータのダウンロード
  - ・過去の紙面・記事バックナンバーの閲覧と検索
  - ・人事・落札・発注情報の検索
  - ・工事情報記事から地図を検索
- など充実したサービスを提供しています。

「日刊建設工業新聞」ニュースサイト

<https://www.decn.co.jp/>

毎日のトップニュースや直近の主要記事・紙面企画の閲覧を中心に、建設業界の予定一覧や書籍案内を掲載しています。

《23年度月間平均PV》約500,000

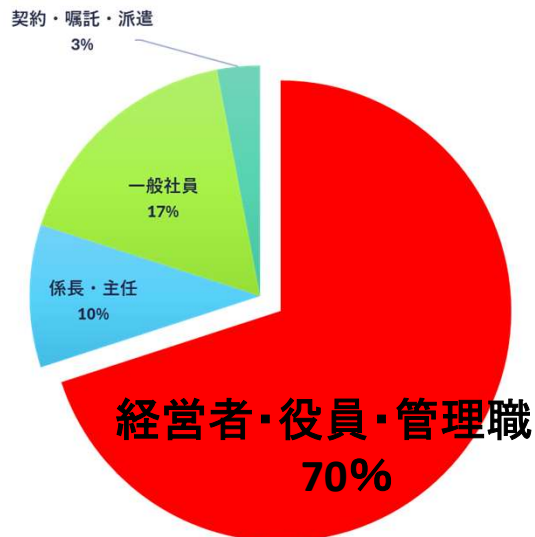




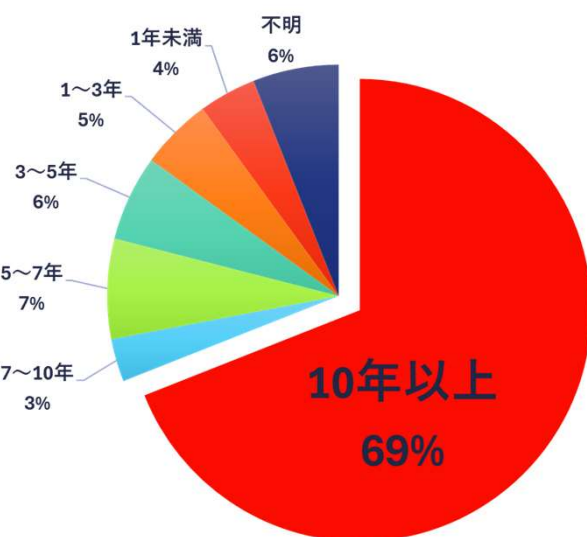
# 読者プロフィール

**購読者の7割が経営者・役員と部長など管理職、会社の中核層が中心読者です。**  
**10年以上の購読者が約70%、5割以上の職場で毎日回読されています。**

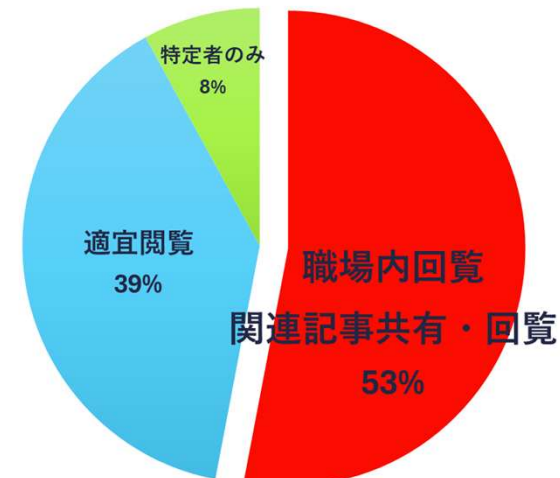
## 1 役職別



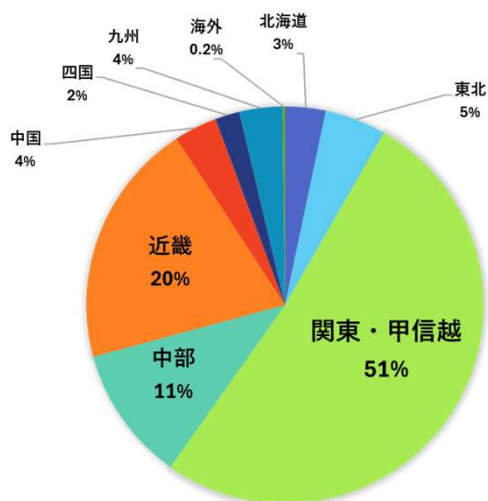
## 2 購読機関



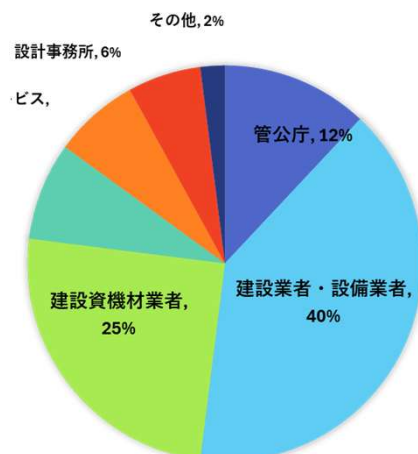
## 3 閲覧方法



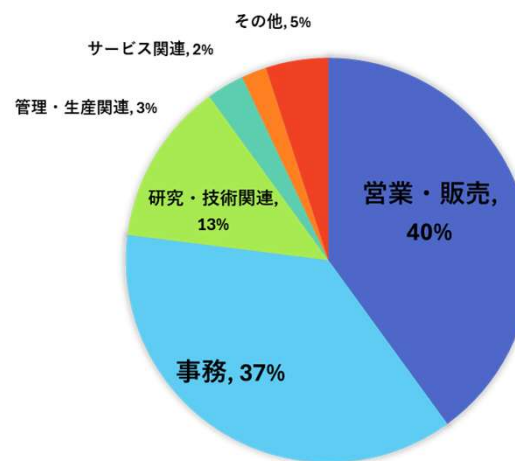
## 4 地域別



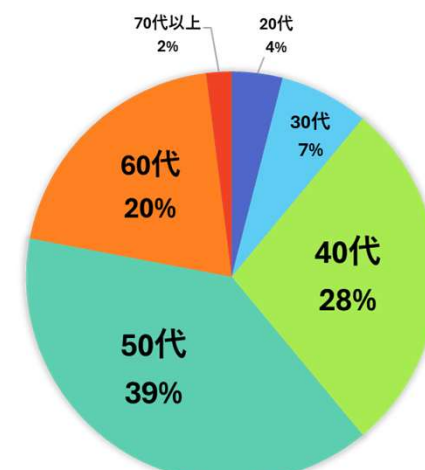
## 5 業種別



## 6 業務別



## 7 年齢別



### 《調査データ出典》

■グラフ1・2: 日刊建設工業新聞の購読台帳 ■グラフ3~7: 日刊建設工業新聞オンライン会員を対象にした「読者アンケート」調査

【期間】2019年1月16日~31日 【エリア】全国 【機関・レターヘッド】日刊建設工業新聞社 【対象および方法】日刊建設工業新聞オンライン会員の内、メール配信を承認している約1,600社を対象に、パソコンを利用したウェブ調査 【回収サンプル数】199社

Copyright © 2025 THE NIKKAN KENSETSU-KOGYO SHIMBUN. All rights reserved.



建設産業の最新情報を多角的な視点で発信しています。

寄稿 50 次世代につなぐ都市像 新宿住友ビルリノベーション

「あの、すみません。ここは三角ビルで間違いありませんか？」



理想像を追い求めた四半世紀

わって、別のビルかと思っていたイベント。金尖模型シエクトはあったらどう... 高層ビルを建て替えて、二層構造のインフラを整備...

2024 北陸の1年を振り返る(1)



能登半島地震復興は道半ば

2024年の1月17日夕刻、マグニチュード7.6の巨大地震が能登半島を襲った。石川県では東能登地方を中心に揺れやトンネル、道路の陥没や土壌崩壊...

産業支えるインフラ復旧急ぐ

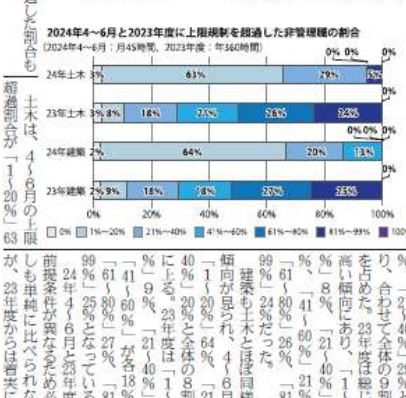
に着手し、日建建設の各客土砂搬出の急務を示された。能登復興事務所、北陸事務局は、権限代行制度を活用し、国...

上限規制適用半年

超過割合減少も順守厳しく

適正工期受発注者協働で確保を

建設業に時間外労働の罰則が適用され、1月で半年を迎える。日刊建設工業新聞社建設業連合会が実施したアンケートでは、4割以上が上限規制を超過して非正規職は3割程度...



少して成果を上げて、手への影響も懸念される。今回は限られた人員を最大限に活用して、現場に送り込んでいく必要がある。...



# 多彩な企画

活躍中の業界人やキーマンのインタビューと寄稿、建築作品やプロジェクト紹介など多様な企画を展開しています。

**建設工業新聞**

夢のつなげ方

ひび×交差点

深

Weekly News

**建設工業新聞**

工事情報

分野横断型・広域型PPP/PFI導入で手引

スコープ

地方自治体の社会課題解決と経済成長後押し

**建設工業新聞**

水害リスク減らし気候変動に対応

共創る

ダム再生で日本の知見・技術活用

マンシヨン価格高騰の果てに

**建設工業新聞**

飛来・落下防止対策に万全

内神田一丁目計画 今春から最盛期

プロジェクトアイ

マンシヨン価格高騰の果てに

**建設工業新聞**

第1回大阪・関西万博シンポジウム

4氏が「建築の役割」を語る

森と一体のパビリオン実現

方博は近代化を問い直す場

世界が「つながる」ことに意義

夢のつなげ方

大手建築設計事務所社長CEOを務める建築家の著者が、独自の視点でさまざまなテーマについて綴ったエッセー集の最新刊!

佐野 吉彦

建築から学ぶことIII

好評発売中!

Monthly Asia

提携紙 Pick up

XAVI DUNG

建築の形を設計して、運営する

関東で初の建築×合宿研修

最優秀に「最先端が交った」イベントスタート



建設産業に関連するキーワード、テーマを掲げ、本紙内または別刷りで企画特集を掲載しています。

## ■主な企画特集

- 4月「土質・地質と基礎」
- 6月「環境特集」「土砂災害防止月間」「建設DX」「木造・木質建築」「都市の未来図」
- 7月「安全週間」「海の日」「暑中特集号」
- 8月「橋の日」
- 9月「防災の日」「建設業労働災害防止全国大会」
- 10月「提言特集」「鉄道の日」
- 11月「津波防災の日、世界津波の日」「公共建築の日」「土木の日」
- 12月「国土強靱化・国づくり」「建設産業の国際展開」「下水道企画」「ダム整備促進」
- 1月「新年特集号」
- 2月「ストックマネジメント」

デジタルトランスフォーメーション (DX) の推進と建設産業の未来。ドローン、IoT、AIなどの先端技術が現場を革新し、生産性を向上させる。DX進化論は、建設現場のデジタル化の現状と今後の展望を詳しく解説する。

2024年9月5日の防災の日を前に、最新の防災技術と対策を特集。松村祥史氏による「日頃から災害に備える」の提言や、最新の防災技術に関する記事が満載。また、建設業界の防災意識を高めるための取り組みについても紹介する。

国土強靱化の推進と建設産業の役割。インフラの整備と防災対策の重要性を強調し、建設業界が果たすべき役割を論じる。また、国土強靱化のための具体的な施策や取り組みについても詳しく紹介する。

安全・安心な国土づくり。建設現場の安全対策と、国土の強靱化に向けた取り組みを特集。最新の安全技術や、災害対策の最新動向を詳しく紹介する。また、建設現場の安全文化の醸成についても触れる。



公共施設や商業施設などの竣工に合わせた特集を発行しています。

**多様な交流を生む街の玄関口**

現場一丸で高品質な建物に

多様な交流を生む街の玄関口

現場一丸で高品質な建物に

多様な交流を生む街の玄関口

現場一丸で高品質な建物に

**THE LINKPILLAR 1 NORTH/SOUTH 完成**

150年前のイノベーションを未来につなぐ

駅に直結する都心最大級の新たな街

日本の成長をリードする国際交流拠点

潮の満ち引きをデザイン

駅に直結する都心最大級の新たな街

**品川開発プロジェクト (第1期)**

**TAKANAWA GATEWAY CITY**

きょうまちびらき

100年先の心豊かな暮らしのための実験場

大林組

**MAKE BEYOND**

つくるを拓く

つくるを拓く

2023年3月27日 TAKANAWA GATEWAY CITY

**東急プラザ原宿「ハラカド」完成**

広域渋谷圏の文化創造・発信拠点

東急プラザ原宿「ハラカド」完成

広域渋谷圏の文化創造・発信拠点

東急プラザ原宿「ハラカド」完成

広域渋谷圏の文化創造・発信拠点

**浜松町二丁目地区第一種市街地再開発施設建築物第一期完成**

駅直結の超高層レジデンス、オフィス

浜松町二丁目地区第一種市街地再開発施設建築物第一期完成

駅直結の超高層レジデンス、オフィス

浜松町二丁目地区第一種市街地再開発施設建築物第一期完成

駅直結の超高層レジデンス、オフィス

**ジャイアンツタウンスタジアム 完成**

稲城に球場中心の新たな街

ジャイアンツタウンスタジアム 完成

稲城に球場中心の新たな街

ジャイアンツタウンスタジアム 完成

稲城に球場中心の新たな街

東急プラザ原宿「ハラカド」(2024年5月17日)

WORLD TOWER RESIDENCE/WTC annex (2024年11月19日)

ジャイアンツタウンスタジアム(2025年2月28日)



公共機関や設計事務所の周年特集。設計事務所特集は作品集も兼ねた構成となっています。

171 2024年4月1日(水曜日) 1頁 建築 設計事務所

### 安井建築設計事務所

創業100周年 特集号

#### さまざまな知恵と経験を、社会のために

1924年創業の老舗設計事務所。100年の歴史を誇るが、常に時代と共に歩み、社会のために知恵と経験を尽くしてきた。建築、都市計画、インテリア、環境デザイン、交通機関など、幅広い分野で活躍している。最新の建築技術や環境配慮型建築の推進に力を入れている。社会の発展と持続可能な未来のために、これからも知恵と経験を尽くしていく。



安井建築設計事務所は、2024年4月1日(水曜日)創業100周年を迎えました。

百周年を機に、建築、都市計画、インテリア、環境デザイン、交通機関など、幅広い分野で活躍している。最新の建築技術や環境配慮型建築の推進に力を入れている。社会の発展と持続可能な未来のために、これからも知恵と経験を尽くしていく。

#### 人やまちを元気にする

101箇所のつぎはる設計へ。

100周年を機に、人やまちを元気にする。101箇所のつぎはる設計へ。最新の建築技術や環境配慮型建築の推進に力を入れている。社会の発展と持続可能な未来のために、これからも知恵と経験を尽くしていく。

100周年を機に、人やまちを元気にする。101箇所のつぎはる設計へ。最新の建築技術や環境配慮型建築の推進に力を入れている。社会の発展と持続可能な未来のために、これからも知恵と経験を尽くしていく。

2024年4月1日 安井建築設計事務所創業100周年

172 2023年12月1日(土曜日) 1頁 建築 設計事務所

### J R T T (鉄道建設・運輸施設整備支援機構) 設立20周年記念特集

#### 交通ネットワークづくりに貢献

#### 整備新幹線や都市鉄道の建設、船舶共有建造など展開

設立20周年を記念して、JR T Tの取り組みを紹介。整備新幹線や都市鉄道の建設、船舶共有建造など展開している。最新の技術や設備の導入により、交通ネットワークの整備に貢献している。社会の発展と持続可能な未来のために、これからも取り組みを続けていく。



JR T Tは、鉄道建設・運輸施設整備支援機構として、2003年12月1日に設立された。設立20周年を迎え、これまでの取り組みを紹介している。整備新幹線や都市鉄道の建設、船舶共有建造など展開している。最新の技術や設備の導入により、交通ネットワークの整備に貢献している。社会の発展と持続可能な未来のために、これからも取り組みを続けていく。

#### 鉄道・運輸機構の歩み

設立20周年を機に、鉄道・運輸機構の歩みを振り返る。最新の技術や設備の導入により、交通ネットワークの整備に貢献している。社会の発展と持続可能な未来のために、これからも取り組みを続けていく。

設立20周年を機に、鉄道・運輸機構の歩みを振り返る。最新の技術や設備の導入により、交通ネットワークの整備に貢献している。社会の発展と持続可能な未来のために、これからも取り組みを続けていく。

2023年12月1日 鉄道建設・運輸施設整備支援機構設立20周年

173 2024年3月28日(木曜日) 1頁 建築 設計事務所

### 株式会社アール・アイ・エー 創立70周年特集号

#### 地域の暮らしをミライへ

70周年を機に、地域の暮らしをミライへ。最新の建築技術や環境配慮型建築の推進に力を入れている。社会の発展と持続可能な未来のために、これからも取り組みを続けていく。



株式会社アール・アイ・エーは、1954年に創業した設計事務所。70周年を迎え、これまでの取り組みを紹介している。地域の暮らしをミライへ、最新の建築技術や環境配慮型建築の推進に力を入れている。社会の発展と持続可能な未来のために、これからも取り組みを続けていく。

#### 地域の暮らしをミライへ

70周年を機に、地域の暮らしをミライへ。最新の建築技術や環境配慮型建築の推進に力を入れている。社会の発展と持続可能な未来のために、これからも取り組みを続けていく。

70周年を機に、地域の暮らしをミライへ。最新の建築技術や環境配慮型建築の推進に力を入れている。社会の発展と持続可能な未来のために、これからも取り組みを続けていく。

2024年3月28日 アール・アイ・エー創立70周年

174 2024年3月27日(水曜日) 1頁 建築 設計事務所

### 官民連携 四半世紀

#### 深化するPPP・PFI

官民連携 四半世紀。深化するPPP・PFI。最新の建築技術や環境配慮型建築の推進に力を入れている。社会の発展と持続可能な未来のために、これからも取り組みを続けていく。



官民連携 四半世紀。深化するPPP・PFI。最新の建築技術や環境配慮型建築の推進に力を入れている。社会の発展と持続可能な未来のために、これからも取り組みを続けていく。

官民連携 四半世紀。深化するPPP・PFI。最新の建築技術や環境配慮型建築の推進に力を入れている。社会の発展と持続可能な未来のために、これからも取り組みを続けていく。

2024年3月27日 官民連携四半世紀 ~ PFI 法施行から25年

東京・大阪で展示会を主催。社会基盤整備に関連した技術の役割や意義を発信しています。



## Construction Xross 建設技術展 2025 関東

日時：2025年11月19日(水)・20日(木)  
会場：池袋サンシャインシティ展示ホール  
併催：国土交通省関東地方整備局主催「建設技術フォーラム」

## 建設技術展 2025 近畿

日時：2025年10月30日(木)・31日(金)  
会場：インテックス大阪





# ■ オンライン・セミナー「建設未来フォーラム」

建設産業の持続的発展を目標に、最新の情報などを伝えるセミナーを開催しています。

## ■ 2024年度開催実績

- ① 4月18日 セールスフォース・ジャパン協賛  
「データのカで切り拓く建設業界の未来 ～データ駆動型の働き方と成果の追求～」
- ② 4月24日 M & A 総合研究所協賛「事業承継と成長戦略のためのM & A」
- ③ 6月 4日 PwCコンサルティング合同会社  
「DX成功のポイント～真の業務改革を達成するために」
- ④ 6月25日 LINE WORKS協賛「再考！「2024年問題」～働き方改革の取り組み」
- ⑤ 7月25日 NECソリューションイノベータ協賛  
「i-Construction 2.0が描く建設DX～ペーパーレス化から始まる生産性向上～」
- ⑥ 9月 5日 コンカー協賛  
「新・担い手3法が標榜する建設産業～バックオフィスが描く建設DXの最新情報」
- ⑦ 9月11日 中小企業庁協力「価格交渉講習会～取引先との理想的な関係構築に向けて～」
- ⑧ 9月26日 ビジネスコーチ協力  
「建設業界の生産性向上、離職率低下を目指す コーチングの活用事例」
- ⑨ 10月10日 大成建設、Mimmy協力「組織の変革とグローバル人材創出」
- ⑩ 10月24日 セールスフォース・ジャパン協賛  
「データで変わる建設業界～事例から学ぶ本当に価値のあるデータ活用とは～」
- ⑪ 1月29日 NECソリューションイノベータ協賛  
「i-Construction 2.0が描く建設DX～ペーパーレス化から始まる生産性向上～」
- ⑫ 2月13日 環境省協力「住宅・建築物の脱炭素化に向けた環境省の取り組み」
- ⑬ 2月26日 PwCコンサルティング合同会社協賛  
「戦略的なシステム構築のために～ゼネコンが目指すべきスマートな基幹刷新」
- ⑭ 3月26日 ビジネスコーチ協力  
「建設業界の生産性向上・離職率減少に向け、建設業界の方に効果的な施策、現場で役立つ「1on1ミーティング」の具体例をご紹介」







2024年7月23日 大気社



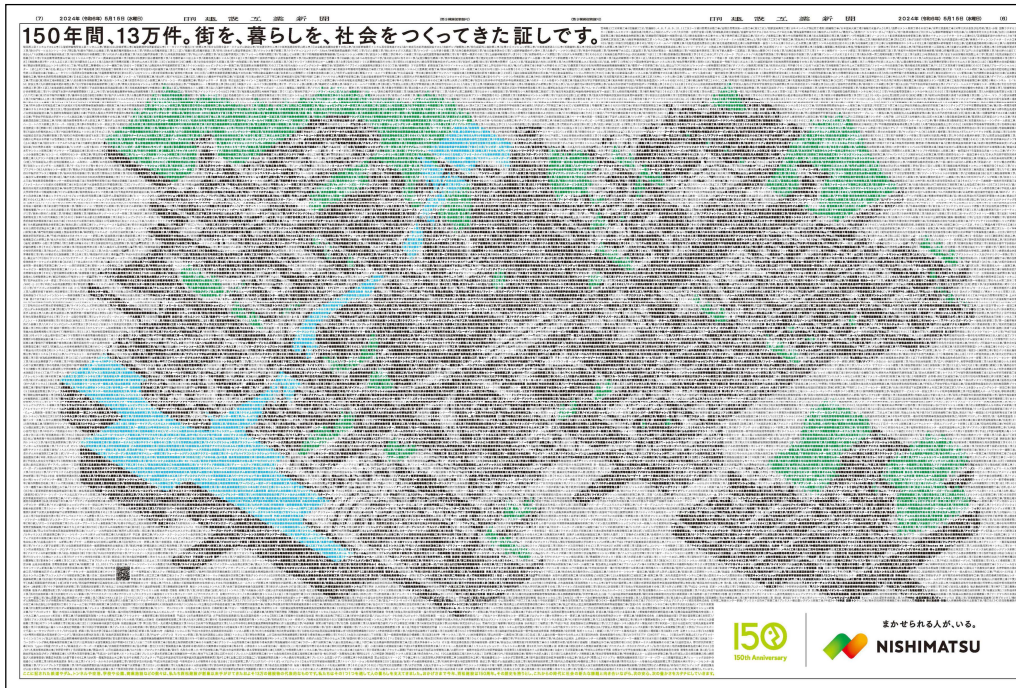
2024年10月1日 安藤ハザマ



2025年3月18日 新日本空調



2025年3月27日 戸田建設



2024年5月15日 西松建設



2024年7月12日 松村組



2024年9月2日 関電工



一般社団法人軽仮設リース業協会設立40周年

レンタル市場を全国で構築

建設現場の安全性向上へ活動展開

仮設設計士 資格制度進捗や専門性を証明

おかげ様で40周年！

2024年6月7日 軽仮設リース業協会

資格取得支援し外国人材定着につなげる

キャリアアップ教育でのJACCの役割に期待

多岐にわたるニーズに応じた4つの受入支援サービス

サービス名	概要
1. 日本語研修	日本語能力を向上させるための研修プログラムを提供。
2. 就業支援	求職活動や面接対策を支援し、早期就業を実現。
3. 生活支援	住居探しや医療・福祉に関する情報を提供。
4. 法的サポート	労働法や契約に関する法的アドバイスを提供。

建設技能人材機構

2024年9月5日 建設技能人材機構

東北のチカラ 地域を守り、未来を創る建設業

チームワークで役割果たす

24時間施工で道路と堤防早期復旧

「地元のために」全力で挑む技術者魂

地域建設業の底力を実感

水門操作で大雨による冠水被害を事前防止

経験が財産 成長を決意

国土交通省東北地方整備局

2025年3月5日 国土交通省東北地方整備局

全国生コンクリート工業組合・協同組合連合会

担い手対策で従業員の処遇改善加速

関東で4月から完全週休2日制

RC造の良さをPR

全国生コンクリート工業組合連合会

全国生コンクリート協同組合連合会

2025年3月18日 全国生コンクリート工業組合連合会・協同組合連合会

東京海上スマートモビリティ

社用車管理をDX 日報記録を自動化 事故リスクが低減

ドライバーの雑務を減らし運転に集中できる環境を

法令順守をサポート エビデンスに基づいた安全運転指導

車両管理・リアルタイム動態管理サービス MIMAMO DRIVE

移動をスマートにつなぐ、成長させる。

東京海上スマートモビリティ

2025年3月28日 東京海上スマートモビリティ



# ■ 広告掲載事例 建設産業を対象にした訴求

**子育て世帯の  
エコな暮らしを  
サポートします。**

**事業者を対象に  
\交付申請受付中!**  
**子育てエコホーム支援事業**

省エネ住宅を取得する際、省エネリフォームを行う際に補助金を実施。

**子育てエコホーム支援事業**  
子育てエコホーム認定事業者による  
子育てエコホームの建設費  
補助金  
100万円～80万円

子育てエコホーム認定事業者による  
省エネリフォームの補助金  
30万円※ 20万円※  
子育てエコホーム認定事業者による  
省エネリフォームの補助金  
30万円※ 20万円※  
子育てエコホーム認定事業者による  
省エネリフォームの補助金  
30万円※ 20万円※

※子育てエコホーム認定事業者による  
省エネリフォームの補助金  
30万円※ 20万円※  
子育てエコホーム認定事業者による  
省エネリフォームの補助金  
30万円※ 20万円※

問い合わせ先：子育てエコホーム支援事業課  
TEL.0570-055-224

2024年6月6日 国土交通省

**解体等工事を行うに当たって**

**令和8年1月1日以降  
着工の工事から適用!**

**特定工作物の事前調査は、  
『工作物石綿事前調査者』が行う必要があります!!**

※「特定工作物」とは、ボイラー及び圧力容器、配管設備、焼却設備、発電設備等、厚生労働大臣が定める17の工作物を指します。  
※発注者は事前調査の費用等について、施工業者（元請事業者）が法令を遵守して工事を行えるよう配慮する必要があります。

特定工作物についてはこちらから→

厚生労働省 都道府県労働局労働基準監督署

詳細は、石綿総合情報ポータルサイトへ  
石綿総合情報ポータルサイト 検索

2025年2月3日 厚生労働省

**自然災害からの復旧・復興工事安全衛生確保支援事業**

**みんなで防ごう熱中症  
早めの備えを  
みんなで実施!**

自然災害からの復旧・復興工事や防災・減災工事に従事する各管理者及び作業員の方については、その作業環境を踏まえて、熱中症の予防に十分配慮しましょう。安全衛生教育や必要な物品の確保など、早めの備えをお願いします。

被災防は、各種の熱中症予防の取組を支援しています。  
**建設業労働災害防止協会**  
復旧・復興工事安全衛生対策支援センター

2025年3月27日 建設業労働災害防止協会

**確かな品質**

**ご存じですか？木材のJASマーク**

**JAS**

● JASマークの付いた木材は、  
● 認証された工場が生産する、  
● 品質、性能が明確化された資材です。

● 寸法、強度などが表示されており、  
● 様々な建築資材として、  
● 安心してお使いいただけます。

**JASマークとは？**

● JASマークは、品位、成分、性能その他の品質について、  
● 国が定めた日本農林規格（JAS規格）に適合する製品に貼付されます。  
● JASマークがついた製品は食べ物だけではありません。  
● 木質建材（住宅などに使われる木材のこと）にも、JASマークの製品があります。

**木を使うメリット**

あまり知られていませんが、実は日本は森林大国。  
国土の約70%が森林で、そのうちの約40%は、人間の手によって育てられた人工林です。  
いま、この人工林が本格的生産力を上げています。二酸化炭素を吸収し、  
炭素を固定している木材を利用することは、地球温暖化の防止にもつながります。  
森林には、ほかにも土砂災害の防止、水源涵養の貯蓄など様々な働きがあります。  
その働きを最大化するためには、積極的に木材を利用し  
「木を伐って、使って、育てて、育てる」というサイクルを構築することが必要です。

**JAS製品は  
食品だけじゃ  
ないんだ**

**商品を選ぶ  
目安になるね**

**人と環境にやさしい木材で木のまちづくり!**

林野庁補助事業 JAS構造材実証支援事業 <https://www.jas-kouzouzai.jp> 一般社団法人 全国木材組合連合会

2025年3月18日 全国木材組合連合会

**GXDX** 建築GX・DX推進事業実施支援室からのお知らせ

**BIM活用とLCA実施を支援します**

**建築GX・DX推進事業実施支援室ホームページにて登録受付中**

国土交通省 令和6年度補正  
「建築GX・DX推進事業」とは  
（購入を導入）を行った「建築BIM活用推進事業」を拡充し、新たに、BIM活用とLCA実施を一体的に推進する「建築GX・DX推進事業」が創設されました。  
一定の条件を満たす建築物を建設するプロジェクトにおいて、複数の事業者が連携して、建築BIM活用推進事業を行う場合、または建築物のLCA実施を行う場合に、その設計費及び建設費等からLCA実施費に充てることに関する助成金を申請することができます。  
大規模プロジェクトだけではなく、小規模プロジェクトや改修プロジェクトも対象となります。  
中小事業者も補助金の活用が可能です。LCAについては、設計事務所や建設会社だけでなく、販売が可能なLCAソフトウェアの開発者などにも補助金を活用いただけます。まずは、代表事業者等登録が必要です。

**補助金を活用して  
環境負荷削減×生産性向上を実現!  
まずは代表事業者等登録を。**

● 代表事業者等登録はお早めに

**建築GX・DX支援室** <https://gx-dx.jp>

お問い合わせ先  
建築GX・DX推進事業実施支援室  
03-6803-6766

2025年3月17日 国土交通省



■ 広告掲載事例 建設産業を対象にした商品・サービスPR

安全・衛生管理担当者の皆様へ

法人専用 熱中症対策飲料

DAKARA PRO

熱中症対策飲料

暑く過酷な環境下でも働き続けるプロへ

栄養相当量 0.1g /100ml 糖質

糖質 2.6mg /100ml

0 カロリー

発汗時に失われる塩分と糖分補給。0カロリー。

法人専用 熱中症対策自販機

SUNTORY DAKARA WATER STAND 給水所

「夏場の飲料配布が追いつかない…」ならこの1台!

Point 1 配布の手間ゼロ

Point 2 在庫の手間ゼロ

Point 3 冷やす手間ゼロ

専用カードをタッチして飲料を取り出せる

配布条件が設定できる

時間 曜日 温度設定 対象商品

水と生きる SUNTORY

2024年4月12日 サンントリー

事業のお守り URIHO

売掛保証ウリホ

ウリホは事故に備える自動車保険のように、取引先の代金未払いに備える売掛保証サービスです。

安心の定額制。かかる費用は月額料金のみ!

月額 9,800 円~

初回 保証開始から 1か月間無料!

ご相談などお気軽にお問い合わせください!

0120-435-744

ラクーンファイナンシャルURIHO販売部 営業時間: 平日10時~18時

ウリホ <https://urih.jp>

スマホの方は コード読みキャン

2024年3月1日 ラクーンホールディングス

仕上検査を 2時間から5分へ短縮した例も。

検査の時短なら LAXSY ラクシー

- 指撮を素早く入力
- 複数名の指撮取りまとめ不要
- 写真整理の時間削減
- 進捗状況が見える
- 是正指示書等の検票を自動作成

YSLソリューション

2025年2月26日 YSLソリューション

建設業の仕入れ・お支払いはポイントも貯まる アメックスのビジネス・カード

カード決済可能なお取引先のご提案からご決済・アフターフォローまで、専任の営業担当がお客様のビジネスのさらなる成長を応援します。

詳細についてのご確認・お問い合わせはこちら

0120-907-764 (通話料無料/9:00~18:00/土日祝休み) or

AMERICAN EXPRESS

2025年2月19日 AMEX



題 字 横

室内や密閉された空間でも使用可能  
完全電動仕様のクレーンが登場！  
流石電で約5時間のクレーン作業が可能  
リチウムイオンバッテリー搭載  
フルオートコントロール  
かにクレーン MC28SCWMB-3  
問い合わせ TEL:047-316-4688 ホームページ <https://creental.jp>

ハイパワーテクノロジー2024  
入場券 926, 27, 919, 1017  
10:00~17:00 東京都千代田区西1-2ホール  
主催 | EHRF 協賛 | 高経産院 協賛 |

記 事 中

アカギの配管支持金具  
株式会社 アカギ  
03-3552-7331 (大代表)  
本社 東京・支店 全国主要都市

みんなで防ごう熱中症 早めの備えを みんなで実施！  
自然災害からの復旧・復興工事 安全衛生確保支援事業  
建設業労働災害防止協会  
復旧・復興工事安全衛生対策支援センター  
支援しています。

突 き 出 し

配管に関するすべてをサポート！  
配管支持金具の株式会社 アカギ  
〒104-8251 東京都中央区新富1-19-2  
TEL 03-3552-7331 (大代表)  
本社 東京・支店 営業所 全国主要都市

法定講習 受講者 75万名を突破！  
全国でこのような講習を実施しています。  
監理技術者講習 大臣登録番号 10  
建築士定期講習(一級・二級) 大臣登録第2号  
宅建登録講習 大臣登録第013号  
宅建実務講習 大臣登録第3号  
第一種電気工事士定期講習 大臣指定 第3号  
評価員講習 大臣登録番号 2  
日建学院 TEL:050-1807-1920  
mail:nkg@nkg88.co.jp  
<https://www.nik-g.com/>

建設工業新聞 3月31日(月) 第2106号

強化実施計画 重点推進施策に116件 政府案公表金額は明示せず

きょうの紙面

新社長 清水建設 新村 達也氏 原点回帰し建設事業強化

時間外規制の影響把握継続 労務管理見直し 人札契約運用改善も

防水工事 高山工業株式会社

外国人材の採用ガイド作成

ハイタフEGソーラーフレーム

約60%に軽量化 30%工期短縮

田中鉄工

的確な市場開拓と迅速な営業活動のための情報誌「月刊工事情報」

《発行形態》毎月1日発行、A4版／平綴じ、定期購読者に送付 《定価》4,950円（消費税・送料込）

○全国の建設工事ニュース

全国各地の公共工事、民間工事の情報を建築と土木に分け、計画・設計・施工の段階ごとに掲載。

○建築工事・土木工事／公共工事・民間工事

設計・着工段階に分けて掲載。ターゲットを絞った営業活動にご活用可能。

○発注者名・施工場所・工事概要・設計者・施工会社、知りたい情報を見やすい表組で編集。

○読者限定 Webサービスとセットでご提供

「全国の建設工事ニュース」や「建築確認申請」の掲載データはダウンロード可能。

エクセルファイル形式のため、並べ替えや名称の検索、企業別の抽出なども自在に行えます。



Table showing construction project listings categorized by '建築・民間' (Building/Civilian) and '土木・設計・コンサルタント' (Civil/Design/Consultant). The table includes columns for project name, location, and other details.

PROJECT CLIPPING section featuring a scissors icon and text about project information. It includes sub-sections for '建築' (Building) and '土木・プラントほか' (Civil/Plant, etc.).

海外トピックス (Overseas Topics) section featuring a globe icon and text about international construction news. It includes sub-sections like 'PPP/PFIダイジェスト' and '海外トピックス'.



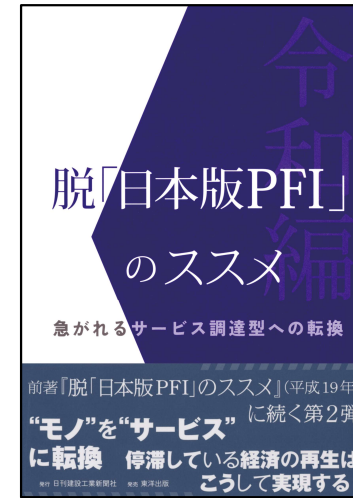
解説書など多岐にわたる分野の書籍を出版しています。



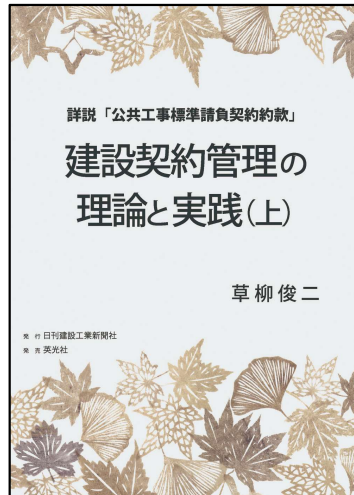
■ 国際協力機構（JICA）著作シリーズ



■ 専門紙ならではの各種書籍



■ 本紙連載「草柳教授の建設契約講座」を書籍化





# ■ 受託事業

■ 企業・団体の記念誌や機関誌、広報資料、各種レポートの編集・制作をしています。

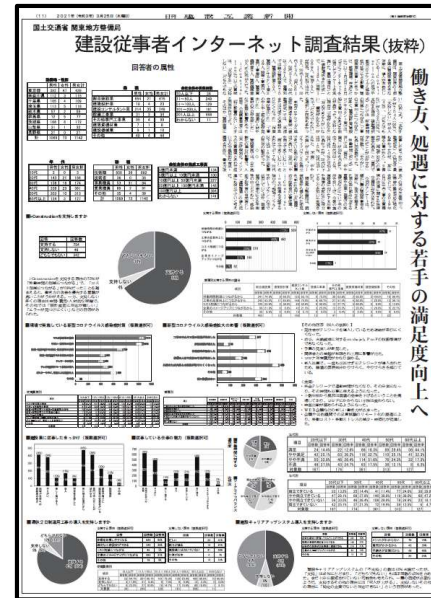


総合資格  
「Architekton」



日本埋立浚渫協会  
「MarineVoice」

■ 市場分析、建設産業界とのマッチング等を目的としたアンケート・調査業務を実施しています。



2021年3月 国土交通省関東地方整備局  
「建設従事者アンケート調査」

■ 国際会議など各種事業の運営を受託しています。

【2017年10月、2019年3月、2021年9月】APEC Tokyo Conference on Quality Infrastructure

APECと国土交通省が東京で共催した国際会議の運営を担いました。※2021年はオンライン開催

【2019年7月】アフリカ留学生対象「日本の質高インフラ視察ツアー」

国土交通省が主催した「日本の質高インフラ視察ツアー」の企画・運営を担いました。

【2019年10月】日ASEANスマートシティネットワークハイレベル会合（ASCN）

第8回アジア・スマートシティ会議（ASCC）

ASEAN・国土交通省共催のASCN、横浜市主催のASCC。同時開催された国際会議の運営を担いました。



# ■ 会社概要

創刊	1928年（昭和3年）10月15日
資本金	2,000万円
代表取締役社長	高橋 治光
役員	代表取締役専務 高橋 宏彰 専務取締役 坂川 博志 常務取締役 佐々木 修 常務取締役 横川 貢雄 取締役 田野口 美秋 監査役 吉永 茂
従業員数	96名

## 機構と組織、支社・総局

本社 〒104-0045 東京都中央区築地5-6-10 浜離宮パークサイドプレイス13F

【編集局】 編集部、整理部、情報システム部、メディア出版部

【事業本部】 事業局、企画・制作局企画部、企画・制作局広告制作部、販売開発部

【総務局】 総務部

【支社】

大阪支社 〒540-0039 大阪府中央区東高麗橋1-12

名古屋支社 〒461-0001 名古屋市東区泉1-22-22

横浜支社 〒104-0045 東京都中央区築地5-6-10 浜離宮パークサイドプレイス13F

関東支社 〒104-0045 東京都中央区築地5-6-10 浜離宮パークサイドプレイス13F

東北支社 〒980-0802 仙台市青葉区二日町13-18

九州支社 〒810-0001 福岡市中央区天神3丁目10-20

【総局】

北海道総局 〒060-0042 札幌市中央区大通西9丁目1

千葉総局 〒104-0045 東京都中央区築地5-6-10 浜離宮パークサイドプレイス13F

北陸総局 〒951-8066 新潟市中央区東堀前通1番町343

中国総局 〒730-0013 広島市中区中区八丁堀1-1番28号

四国総局 〒760-0006 高松市亀岡町6-7

主要取引銀行	三井住友銀行、三菱UFJ銀行、みずほ銀行 ほか
加盟団体	日本専門新聞協会、東京商工会議所 ほか
事業内容	建設業界の全国総合紙である日刊建設工業新聞、電子版の発行、月刊工事情報など定期刊行物並びに建設産業関係の多種多様な出版物の発行、展示会、セミナー、シンポジウムの開催など。



 **日刊建設工業新聞社**